

# 記載例

様式第1号（第5条関係）

令和 ○ 年○○月○○日

（宛先）甲州市長

住 所 甲州市○○○○-○-○

名 称 株式会社○○

代表者の役職・氏名 代表取締役○○○○ 印

甲州市小規模企業者持続化補助金交付申請書

上記の補助金を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

- 1 補助事業の目的および内容  
補助事業計画書（別紙1）のとおり
- 2 補助対象経費 金○○○, ○○○円
- 3 補助金交付申請額 金○○○, ○○○円（千円未満切り捨て）
- 4 添付書類
  - （1）事業計画書（別紙1）
  - （2）申請者が個人である場合は履歴書、法人の場合は定款及び登記事項証明書  
又はこれらに準ずる書類
  - （3）財務書類（決算書若しくは所得申告書の写し（直近1期分）又は開業届）
  - （4）見積書
  - （5）店舗の改修等にあたっては、図面及び改修前の写真
  - （6）市税等納税証明書
  - （7）その他市長が必要と認める書類

## 事業計画書

## 1 事業実施主体の概要

名称	株式会社〇〇	
代表者名	代表取締役〇〇〇〇	
所在地	甲州市〇〇〇〇-〇-〇	
資本金又は出資の額	〇〇〇円 (個人事業主は記載不要)	
役員及び従業員の数	役員 〇人	従業員 〇人
業種	〇〇〇〇業	
事業の実施期間	令和 〇年 〇〇月 〇〇日 ~ 令和 〇年 〇〇月 〇〇日 ※令和9年3月までに実績報告の提出を行う必要があります。	

## 2 現状認識 ※現在の経営状況、自社の強み、市場の特性、課題などを具体的に記載。

<p>1. 経営概要 (状況)</p> <p>※創業・設立時期や事業内容及び売上構成(顧客、商品別など)を記載してください。 ※どこで(営業所・工場等の所在地等)どのような製品やサービスを提供しているか。 また売上げが多い商品・サービス、利益を上げている商品・サービスは何か。自社の経営状況が把握できるようにそれぞれ具体的に記載してください。</p> <p>2. 自社の強み・弱み</p> <p>※自社や自社の商品・サービスが他社に比べて優れていると思われる点、顧客に評価されている点、また、お客様(消費者、取引先双方)が求めている商品・サービスがどのようなものか、また自社の提供する商品・サービスについて、競合他社の存在や対象とする顧客層の増減など売上げを左右する環境について等(弱み)を含め記載してください。</p> <p>3. 経営方針・目標・プラン</p> <p>■経営方針※経営理念や普段心掛けていること ■目標※現状の売上高を維持、あるいは、数年後の売上高を10%UPするためにどのように取組するか。 ■プラン※目標を達成するために、自社の強みを活かしてどのような事を行うか、あるいは、課題を解決するためにどのような事を行うかなどを記載してください。</p>
---

3 補助事業の内容 ※具体的かつ実現可能性、経営の持続化に寄与するかを記載。

1. 経費区分 ※応募要領3. 補助対象事業の内容にある①～④のいずれかに該当するか記載。
2. 取組内容 ※ワークポイントを改善して強みを踏まえて売上を増加させる。 ※強みをさらに伸ばす取り組みで売上を増加させる。 事業者において実現可能性が高く、経営の持続化にどの様に寄与するかを具体的に記載してください。
3. 事業の見込まれる効果 ※今回の事業計画によってどの様な効果を見込んでいるか。(売上向上、販路拡大等)

4 経費の明細 ※経費の計上、積算が正確かつ明確に記載。

経費区分	内容	経費内訳	補助対象経費
①広告費	〇〇工事 【仕様】	〇〇 230,000円	230,000円
		円	円
		円	円
(1) 補助対象経費合計			230,000円
(2) 補助金交付申請額 (1) × 補助率 2/3 以内 (1,000円未満切捨て)			150,000円

※(2)の上限額は15万円。

5 資金の額及びその調達方法 ※4経費の明細の(1)補助対象経費合計と一致。

区分	金額	資金調達先
自己資金	80,000円	
甲州市小規模企業者持続化補助金	150,000円	
金融機関からの借入金	円	〇〇銀行〇〇支店
その他	円	寄附、支援金など
合計	230,000円	